

高舟台小学校 環境教育全体計画

1 環境教育全体計画

○学校教育目標

～子どもたちのよりよい成長をめざして～

自分をのばし 友達と認め合いながら 地域とともに歩む

○環境教育の目標

- 【知】身近な自然や環境問題に目を向け、環境のことをより深く理解しようとする姿勢を養う。
- 【徳】自然や人を大切にし、豊かな社会を築いていこうとする自主的・実践的な態度を養う。
- 【体】自然や生き物とのふれあいを通して、他を思いやり、生命を尊重する心を養う。
- 【公】自然のなかにある美しさに感動できる豊かな感性や、自然や生き物に対する畏敬の心を養う。
- 【関】環境教育を通して、国際社会の一員としての自覚を高める。

○環境教育 具体目標

よりよい環境を創ることをめざし、自然や人と共に生きていくことのできる子ども、よりよい環境をつくる為に進んで調べることのできる子どもの育成を目指す。

- (1) 環境や環境問題に対する関心と感受性を身につけ、進んで活動できる子
- (2) 身近な自然等の環境や環境問題を学ぶことを通して、問題を解決する能力や表現力を身につけた子
- (3) 環境事象に関わる、基礎的・基本的な理解を身につけた子

○指導の重点

- ・子どもの地域に対する思いや環境への願いから生まれた課題を取り上げる。
- ・子どもの実態に合った体験的な学習を行う。
- ・地域の環境や人材を生かした学習づくりを行う。

○学校の特色を生かした環境教育

- ・本校は周囲が緑に囲まれている。また、「金沢自然公園」や鎌倉までの遊歩道などの設備、「海の公園」なども近い地域の特性を生かして、環境教育を進めていく。
- ～近隣の自然や施設に出向き、体験的な活動を通して学習を深める～。

○全校での取組

- ① 学年園や田んぼの整備
 - ・学年ごとに、生活科や理科、総合等で観察する植物等を育てる。
- ② ごみの分別、リサイクル活動の推進
 - ・生活ごみ …各教室でゴミ箱を複数用意し、日常的に分別を行う。
 - ・給食ごみ …給食ででたごみを分別して、給食室に返す。
- ③ 清掃活動
 - ・クラスごとに、分担の清掃場所をしっかりときれいにする。

○児童会活動などでの取組

① 児童計画委員会

- ・ユニセフ募金、カンボジア募金への取組、呼びかけ、募金活動

② 環境委員会

- ・学校園の整備
- ・植物札の掲示
- ・落ち葉拾い集会の計画と運営
- ・エコキャップの回収、回収の呼びかけ
- ・ごみ分別の呼びかけ、ポスター作成

③ 給食委員会

- ・給食ごみの分別回収、分別の呼びかけ

○各学年・各学級での取組

- ① 各教科の指導を通じて環境に対する関心を深めたり、環境について考えたりする機会を意図的に行っていく。
- ② 古紙、再生紙、プラスチックゴミ等の分別を推進し、出し方について考え、人にも環境にも優しい心を育てる。
- ③ 学年園や田んぼを効果的に利用した生活科・理科学習と環境学習の充実を図る。

2 各学年の目標と関連する主な学習内容

| 低学年目標 | | | | |
|----------------------------|----|--|--|-----------------------------|
| ○身近な動植物にふれ、その生命を大切にしようとする。 | | | | |
| 学年 | 教科 | 学習内容 | 関連する場所 | 栽培体験活動例 |
| 1年 | 道徳 | 「げんきでね」 元気で過ごすことよき気づき、いろいろなものの命を大切にしていこうとする。 | 六浦第四公園 高宗台公園 金沢自然動物公園 | アサガオ チューリップ 等 |
| | 生活 | 「おおきなあれ わたしのはな」 自分の思いをもって花を育てる活動を通して、花の変化や成長の様子に気づく。栽培の喜びを味わい、植物に親しむ。 「なかよしえんそくへ いこう」 自然や動物に親しみ、生き物を大切にしようとする気持ちをもつ。 「きせつとあそぼう」 1年間を通じて身近な自然にふれ、遊びの面白さや自然の不思議さ、季節の変化に気づき、遊びや生活を楽しむ。 「いきもの だいすき」 生き物とかかわり世話して、生命のぬくもりを実感し、生き物への親しみをもつ。 | | |
| | 国語 | 「ずうっと ずっと、大すきだよ」 物語と生き物と触れ合う経験を結びつけて読む。 | | |
| 2年 | 道徳 | 「いのちあるものを」 動植物の命も自分と同じように大切であることが分かり、愛情をもって接していこうとする。 | 六浦第四公園 高宗台公園 高舟台第一公園 高舟台第二公園 八景西公園 金沢自然動物公園 | ミニトマト サツマイモ ダイコン 等 |
| | 生活 | 「たんけんはっけん大ぼうけん」 学校やまちを探検し、そこに生活する人々や場所とかかわり、よき気づき、親しみをもち、人々と適切に接し安全に生活する。 「やさいをそだてよう」 野菜の生長の様子に関心を持ち、大切に育てる。 「生きものとなかよし」 身近な動物をふれ合い世話をし、生きているものの命を大切にする。 「なかよし遠足へ行こう」 金沢自然動物公園の動物や植物に興味を持ち、調べる。 | | |

| 中学年目標 ○自分たちを取り巻く自然や地域の人のかかわりを通して、その大切さに気づき、自分のくらしを見直す活動に取り組もうとする。 | | | | |
|--|----|--|----------------------------|--------------------|
| 学年 | 教科 | 学習内容 | 関連する場所 | 栽培体験活動例 |
| 3年 | 道徳 | 「しぜんはすばらしい」 自然のすばらしさや不思議さに気づき、自然を大切にしていこうとする。 | 海の公園 相鉄ローゼン 永島農園 | ハウセンカ ヒマワリ 等 |
| | 総合 | 「海の公園について調べよう」 海的环境について考え、海の生物や遊び場などを調べる。 「わくわく調べたい」 身の回りの動植物や自然、昔の出来事などについて調べる。 | | |
| | 社会 | 「見直そう わたしたちのくらし」 牛乳パックの表示から資源の大切さを学び、リサイクルへの意欲を高める。 | | |
| | 理科 | 「植物のそだち方」 ホウセンカやヒマワリの種をまいて、生長の過程を調べ、生長のきまりについて考えをもつ。 | | |
| | 図工 | 「クギうちトントン」「くつしたや手ぶくろにまほうをかけると」 使わなくなった材木や衣服などを利用して作品をつくる。 | | |
| 4年 | 道徳 | 「自ぜんのふしぎさ」 自然の不思議さやすばらしさに気づき、自然を大切にしていこうとする。 | ごみ焼却工場 水再生センター 宮が瀬ダム | ヘチマ ツルレイシ |
| | 国語 | 「だれもがかかわり合えるように」「手と心で読む」 人と人との心を結ぶ方法を調べ、考えたことを発信する。 | | |
| | 総合 | 「環境について自分たちのできることから始めよう」 ごみの問題から発展して、リサイクル活動について考え、自分たちのできることに取り組んだり緑のカーテンづくりに挑戦したりする。 | | |
| | 社会 | 「ごみはどこへ」「水はどこから」 人々の生活にとって必要な水の確保やごみの処理などについて、見学や調査をしたり、資料を活用したりして学習する。 | | |
| | 理科 | 「季節と生物」 身近な動物や植物を探したり育てたりして、季節ごとの動物の活動や植物の生長を調べる。 | | |
| | 図工 | 「ギョギョココロコ楽しいなかま」 使わなくなった材木を利用して作品をつくる。 | | |
| 高学年目標 ○自分たちを取り巻く地球環境に問題意識をもち、よりよいくらしに向けて行動しようとする。 | | | | |
| 学年 | 教科 | 学習内容 | 関連する場所 | 栽培体験活動例 |
| 5年 | 道徳 | 「自然のい大きさ」 偉大な自然との調和を図っていくことが大切であることが分かり、自然を愛護していこうとする。 | 侍従川 日産追浜工場 | コメ |
| | 総合 | 「とびだせ環境調査隊」 米作りや侍従川の調査を通して、それらのもつ課題や問題について考え、できることから実践していこうとする。 | | |
| | 国語 | 「グラフや表を用いて書こう」 くらしやすさについて考え、グラフや表を用いて意見文を書くことで、自分なりの考えをもつ。 | | |
| | 社会 | 「食料生産とわたしたちのくらし」 国民生活を支える食料生産の意味や、自然環境との関わりを多面的に考える。 | | |
| | | 「工業生産とわたしたちのくらし」 自動車に乗る人たちの願いについて調べ、「安全で人や環境にやさしい」自動車づくりが進められていることに気づく。 | | |

| | | | | |
|----|----|--|--|-------|
| | | <p>「日本の国土とわたしたちの暮らし」「人と自然がともに生きる国土」 国土の自然の特色や自然環境に適応して暮らしている人々の工夫や願いをとらえ、自分たちと地域の自然環境との結びつきに気づき、公害から健康や生活環境を守り、森林を守り育てる大切さをとらえる。</p> | | |
| | 理科 | <p>「流れる水のはたらき」 洪水を防ぐ工夫として、堤防やダムをつくったり森林を保護したりして、私たちの生活の安全や環境を守っていることを理解する。</p> | | |
| | 家庭 | <p>「快適な住まい方」 ごみを少なくするための工夫や取組（3R）を話し合い、実践する。洗剤を使わない掃除の仕方を調べたり工夫したりする。</p> | | |
| 6年 | 道徳 | <p>「自然かん境の保護」 自分のできる範囲で自然環境を保護することが大切であることが分かり、自然を大切に生活していこうとする</p> | | |
| | 総合 | <p>「平和について考えよう」 ユニセフやカンボジア募金、ユニバーサルデザイン等、世界の平和や福祉について調べたり考えたりすることを通して、世界各国で問題になっていることについて知り、自分たちの生き方に生かそうとする。</p> | | |
| | 国語 | <p>「森へ」 「命」や「生」の大切さ、自然の厳しき雄大さを知る。 「平和のとりでを築く」 「平和」について考えたり調べたりする。 「海の命」「生きる」 「生きる」ということについて、自分なりの考えをもつ。</p> | | ジャガイモ |
| | 理科 | <p>「わたしたちをとりまく環境」 生物と環境との関わりに関心をもつ。 「生物とその環境」 植物と環境との関わりについて考えをもつ。 「生物と地球の環境」 生物と環境との関わりについて考えをもつ。</p> | | |
| | 家庭 | <p>「自分で朝ごはんをつくろう」 作った物は残さず食べ、環境に優しい後片付けとして、食器等は不要布で拭き取ってから洗ったり洗剤は水で薄めて使ったりする。 「日常着の手入れ」 環境に優しい洗濯について、調べたりやり方を工夫したりする。</p> | | |